

佐賀県景気動向指数

令政和策部統計分析日課 8年1月30日

1 令和7年11月の動向

- | | | |
|--------|--------------|-------------------|
| ◆ 先行指数 | 56.3% | … 6か月振りに50%を上回った。 |
| ◆ 一致指数 | 57.1% | … 2か月連続で50%を上回った。 |
| ◆ 遅行指数 | 16.7% | … 7か月振りに50%を下回った。 |

〈個別指標の動向〉

		+ となった指標		- となった指標		保ち合い(0)	
《先行系列》		新規求人件数 鉱工業生産指数(生産財) 鉱工業在庫率(生産財・逆) 企業倒産件数(逆)	7か月振り 3か月振り 3か月連続 2か月連続	乗用車新車登録台数 新設住宅着工戸数 銀行貸出残高(☆)	5か月連続 2か月連続 2か月振り	所定外労働時間数	-
採用系列数 拡張系列数 指 数	8 4.5 56.3						
《一致系列》		鉱工業生産指数(総合) 鉱工業出荷指数(総合) 大型店売上高(☆) 着工建築物床面積(産業用)	2か月連続 3か月連続 3か月振り 3か月連続	有効求人倍率(就業地別) 就職率 輸入総額(唐津港+伊万里港)	10か月連続 2か月連続 2か月振り		
採用系列数 拡張系列数 指 数	7 4.0 57.1						
《逕行系列》				常用雇用指數 雇用保険受給実人員(逆) 陶磁器生産重量(☆) 鉱工業在庫指數(総合)	5か月振り 6か月連続 4か月振り 3か月連続	消費者物価指數(☆) 銀行預貸率	-
採用系列数 拡張系列数 指 数	6 1.0 16.7						

(逆) は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス局法により季節調整を行っている。

(注)・センサス局法X-12-ARIMAで季節調整をしている指標についてはデータを追加するたびに季節調整要因が変更されるため、
遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。

・鉱工業指数など一部の指標は補正を行うことから、同様に遡及して数値が変わることがあります。

- ・有効求人倍率は、平成17年1月までは「受理地別値」を使用し、平成17年2月以降は「就業地別値」を使用しています（就業地別値は、平成17年2月分からデータが公表されているため）。また、毎年1月分公表時に新季節指数に改定されることから、遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。

- ・令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分から、これらを除外した指標により先行指数を算出しています。なお、遡及して全期間を再計算しているので、これ以前の公表値とは数値等が異なります。

・令和6年2月分公表から、「鉱工業(生産・出荷・在庫)指数」の基準年更新により、全期間で遡及して数値を変えているため、全系列(先行・一致・遅行)において、変化方向が一部変わっています。

・参考値として掲載しているCI一致指数について、令和7年1月分公表から計算基準を更新したため、全期間で遡及して数値を変えています。

- ・令和7年4月分公表から、「陶磁器生産重量」の季節調整をセンサス局法X-12-ARIMAから対前年同月比に変更し、全期間で遡及して数値を変えているため、変化方向が一部変わっています。